

特殊詐欺にご注意を！

その電話

ちょっと待ってください！



特殊詐欺って？

特殊詐欺とは、「オレオレ詐欺」や「キャッシュカード詐欺」、「架空請求詐欺」など、郵便や電話をきっかけとして金銭をだまし取る詐欺のことです。近年、特殊詐欺の手法は多様化しており、他にも「還付金詐欺」、「預貯金詐欺」、「融資保証金詐欺」などがあります。

特殊詐欺の被害が増えています

桐生署管内では、今年1月から9月まで、21件の特殊詐欺が発生しており、被害総額は2千万円を超えています。令和2年の発生件数は9件だったため、すでに2倍以上の被害が発生しています。また、桐生警察署には毎日のように、特殊詐欺に関する通報や相談が寄せられています。被害に遭ってしまった人の多くは、「特殊詐欺は知っていたけれど、自分は大丈夫と思っていた」と言っています。そこで、特殊詐欺の主な手口と対処法をお知らせします。キーワードが出てきたら詐欺を疑い、「何か変だ」と思ったら、落ち着いて、まずは家族や警察に相談しましょう。

子どもや孫を装う特殊詐欺

キーワード

- ・風邪をひいて声がおかしい
- ・携帯電話の番号が変わった
- ・会社の現金が入ったバッグをなくした など

その後、お金を要求する電話がかかってきて、振り込ませたり、代理人が受け取りに来たりしてだまし取ります。

対処法

- ・必ず本人の電話番号に電話して確認する

警察や銀行を装う特殊詐欺

キーワード

- ・あなたの口座が詐欺事件に使われている
- ・あなたのキャッシュカードが偽造されているので、再発行する必要がある など

その後、警察官や銀行員を装った犯人がキャッシュカードを受け取りに来て、だまし取ります。

対処法

- ・警察、銀行だと言われても簡単に信用しない
- ・キャッシュカードや暗証番号を他人に渡したり、教えない

メールや郵便を使った詐欺

キーワード

- ・有料サイトの利用料金が未納
- ・本日中に払えば間に合う
- ・訴訟、裁判、強制執行になる など

このようなメールや郵便がきた後、解決金として振り込ませたり、「電子マネーを買ってきて」などと言ったりして、だまし取ります。

対処法

- ・不審なメールには返信しない
- ・身に覚えのない話や不審な郵便物は無視する

防犯機能付き電話機などの購入補助

市では、防犯機能が付いた電話機や録音機の購入費用の一部を補助しています。対象となる電話機・録音機には条件がありますので、購入する前に、電話で地域づくり課へ申し込んでください。

対象＝次の全てに該当する人

- ①市内に住民登録があり、居住している
- ②世帯全員が65歳以上
- ③市税などを滞納していない

問い合わせ＝地域づくり課
生活安全担当（☎内線 466）



特殊詐欺に関するご相談は

桐生警察署 ☎ 43 - 0110

群馬県警察 振り込め詐欺被害防止ホットライン
(24時間対応)

☎ 027 - 224 - 5454

詐欺に
遭わないためには
これらの特殊詐欺被害を防止するためには、犯人と話さないことが重要です。防犯機能付きの電話機を導入したり、在宅時でも留守番電話に設定したりする方法が有効です。自宅の電話に防犯機能や留守番電話機能が付いているのに、使い方が分からず使用していない人が多くいます。家族の大切な財産を守るため、取り扱いの分かる人が設定できるよう、お願いします。